

NEWS RELEASE

令和3年3月31日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

令和2年度 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」への選定について

株式会社栃木銀行（取締役頭取 黒本 淳之介）は、地域資源の活用・地域の課題解決として取組んでいる様々な取組みの中から、下記の事例が内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局における「特徴的な取組事例」として選定され、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）の表彰を受けましたのでお知らせいたします。

当行は、今後も地域金融機関として、地域資源の活用や地域課題の解決に向け地域の皆様とともに取り組み、持続可能な地域社会づくりに努めてまいります。

記

1. 選定取組事例

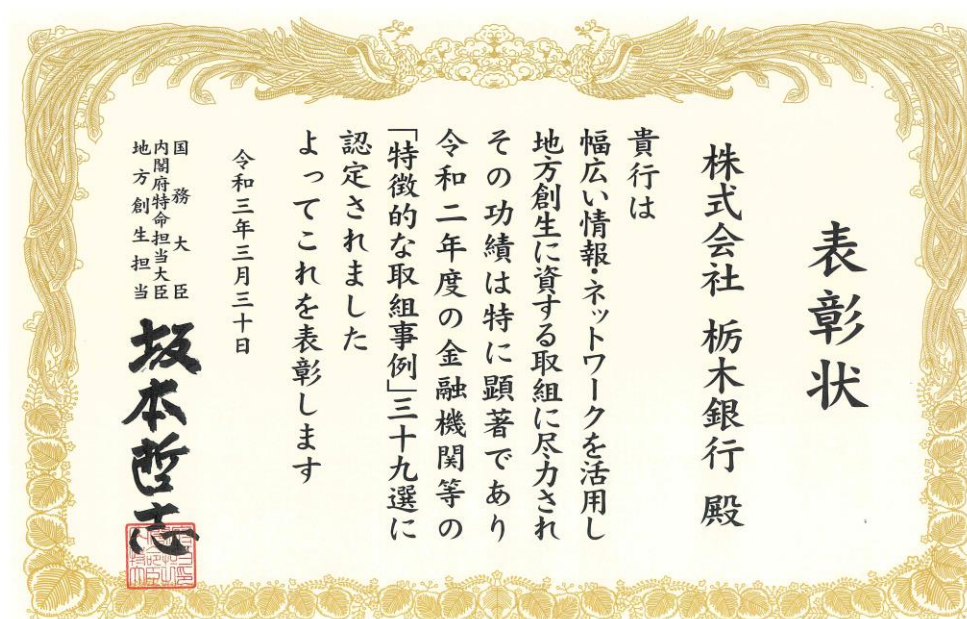
タイトル	『地域資源を活用した持続可能な地域振興』 ～大谷冷熱エネルギーによる夏イチゴの栽培～
取組内容	大谷地区の地域資源である、採石場跡地に溜まっている年間を通じて一定の低温である貯留水と建築材として使用しなくなった大谷石を再活用してつくる「究極の省エネルギー農業ハウスの事業化」に向けた支援を実施し、宇都宮市や地域のステークホルダーと連携しながら、事業化支援とともに大谷地域の持続可能な地域振興に取り組んでいるもの。

2. 表彰の概要

名称	令和2年度 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」
主催者	内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局
内容	地方創生への取組状況に係るモニタリング調査の中から、特徴的な取組事例を選定し、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局のホームページに掲載。 https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/meeting/kinyu/jirei.html

NEWS RELEASE

3. 表彰状



以 上